

**令和6年度 施設指定管理者
モニタリングレポート(年次評価報告書)**

施設名	コスモス児童館
指定管理者名	株式会社ポピングズエデュケア
指定期間	令和2年 4月 1日 ~ 令和7年 3月 31日 (5年目)
所管課	子育て支援課

1 業務履行の確認・評価

適正な施設の運営・維持管理が行われているか。	年次評価
	A
【施設の運営に関する基本的事項】	
<ul style="list-style-type: none"> ・大きなケガもなく、日頃から利用者の声に耳を傾けて相談しやすい雰囲気作りを心掛けた。 ・今年度も計画的に敷地内の草抜きや剪定作業を職員で実施し、美観を損ねないよう心掛けた。 ・6月～10月にかけて児童館前の違反駐車が頻発したが、警察と連携を取り解決することができた。 	
【自主事業に関する事項】	
<ul style="list-style-type: none"> ・7月に実施した夏祭りでは、一般来館の利用者が過去最高の人数であった。 ・2月に実施した自主事業「牛乳パックでイス作り」は、母親がメインとなるイベントとして実施。母親同士の関係を深める良い機会となり、好評であった。 	
【施設の維持管理業務に関する事項】	
<ul style="list-style-type: none"> ・カーペット清掃、消防点検を定期的に実施。 ・夏季は、職員が草むしり作業をこまめに実施。 	

2 サービスの質に関する評価

提供するサービスの水準が確保されているか。 また、サービスの向上が図られていたか。	年次評価
	A
【利用者アンケート(満足度調査)に関する事項】	
<調査の概要> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年2～3月に利用者アンケートを実施。 	
<調査結果の概要> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者からは、職員の明るい対応や温かい雰囲気に感謝の声が多く寄せられた。 ・改善点として、小学生と幼児親子の遊び場の分離、絵本の表紙が見えるような配置の工夫などが提案された。 	
【自主事業に関する事項】	
<ul style="list-style-type: none"> ・夏祭りでは一般来館者数が過去最高となり、多くの地域住民が参加したことで、児童館が地域に開かれた場として機能し、サービスの質の高さが示された。 ・「牛乳パックでイス作り」は母親が主体となるイベントとして実施され、参加者同士の交流を促進する内容が好評であったことから、利用者のニーズに応えるきめ細やかなサービスを提供していたと評価できる。 	
【サービス水準や利用環境に関する事項】	
<ul style="list-style-type: none"> ・中学生が小学生と交流しやすい仕組みづくりや環境に努めた。 ・相談記録を活用し、利用者からの要望や相談に長期短期問わず丁寧な対応を心掛けた。 ・児童館での活動を見てもうるために、玄関に写真を掲示する等の工夫を行った。 	

3 サービス提供の継続性・安定性に関する評価

		年次評価
健全な収支状況のもと、継続的・安定的にサービスが提供されているか。 また、団体の経営状況は健全か。		B
【施設の収支状況に関する事項】 コスモス児童館 ・指定管理料(令和6年度決算額21,680,000円)の中では館自体の事業収支は赤字であるものの、企業全体としての事業収支は安定しており、継続的にサービスを提供することができている。		
【団体の経営状況に関する事項】 コスモス・南部・西部・ひまわり児童館 共通事項 (株)ポピングズエデュケアの経営状況の分析 ・第38期(2024年1月1日～2024年12月31日)の損益計算書では、売上高が前期より増加している。 ・売上高から売上原価を差し引いた売上総利益金額、販売費及び一般管理費、営業利益も前期より増加している。 ・特別損失の減損損失があることにより当期純利益金額がマイナスとなっている。 ・貸借対照表の純資産の合計から、財務内容は良いと言える。		

総合評価	A	【審査委員会コメント】 日頃の取組の中で、職員間の目標共有やモチベーション向上、施設運営の方向性の明確化が強く意識されており、組織の結束力を高め質の高い運営を実現している。また、当館の利用率が増加したという事実は、創意工夫や利用者・地域との良好な関係が確立されていることの証である。一方で、違反駐車問題に対して、丁寧かつ誠意ある対応をとることで、近隣住民や利用者との関係を損ねることなく解決に至ったという点は、称賛に値する。 これらの先進的取組を継続しながら、地域と深い信頼関係を築き、安心して楽しめる空間を提供し続けることが期待される。
------	---	---

【年次評価】 (評価基準)

S (優 良) : 区分評価が全てA以上、かつSが過半数以上。

A (良 好) : 区分評価が全てA以上。

B (課題あり) : 区分評価にBがあった。

C (要改善) : 区分評価にCがあった。

【総合評価】 (評価基準)

S (優 良) : 市の要求水準を上回るサービスが提供されている。

A (良 好) : 市の要求水準に沿ったサービスが提供されている。

B (課題あり) : サービスの内容の一部に課題がある。

C (要改善) : サービスの内容に改善が必要である。